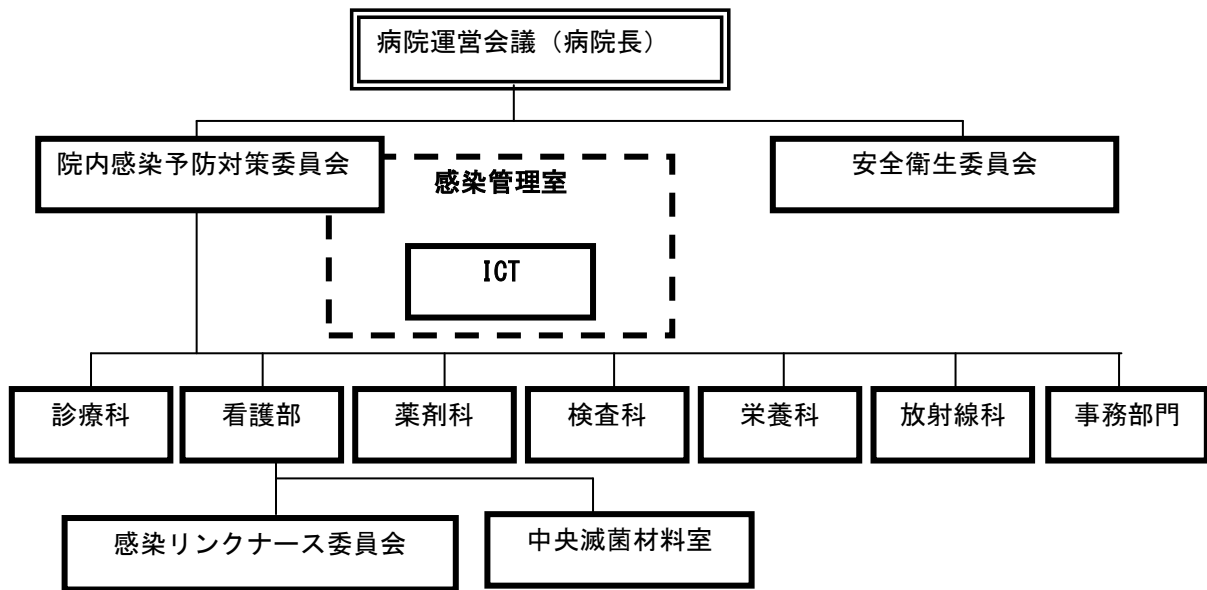


I — 2 感染管理組織

1 感染管理の組織的取り組み

院内感染は患者へ身体的苦痛を強いるだけでなく、入院期間の長期化などによる経済的、社会的苦痛を与え、病院や医療従事者に対しても負担を及ぼす。感染管理は、患者、家族、病院職員、外部職員、学生、病院を訪れる人等、病院に関わる全ての人々を感染から守る組織的活動である。そして、医療・ケアの質の向上、不必要な経費の削減、業務の効率化を進めるために欠かすことのできない活動である。これらの活動を効果的、効率的に行うためには、有機的な感染管理システムを構築し、組織横断的に活動することが重要である。

図 当院の感染管理組織図



委員会	構成委員
院内感染予防対策委員会	病院長 担当副院長 事務局長 看護部長 感染症科医師 産業医 医師 看護担当科長 放射線科技師長 検査科技師長 薬剤科長 栄養科長 医事課長 庶務課長 感染管理担当看護師長 家政係長 庶務課職員 中央滅菌材料室リーダー（オブザーバー）
感染管理室会	担当副院長 感染症科医師 産業医 看護担当科長 感染管理担当看護師長 臨床検査技師（細菌検査） 庶務課職員
感染対策チーム	感染症科医師 医師 看護担当科長 感染管理担当看護師長 看護師 臨床検査技師（細菌検査） 薬剤師 家政係長 庶務課職員
感染リンクナース委員会	看護担当科長 感染管理担当看護師長 看護師

2 感染管理組織の実際

(1) 院内感染予防対策委員会（ICC：Infection Control Committee）

- ① 病院の感染管理のための方針の作成、決定、感染に関する種々の情報、問題を吸い上げ討議する最高決定機関。

② 活動内容

- ・ 院内感染の発生状況の把握とその予防策に関すること
- ・ 院内感染の疫学調査とその分析に関すること
- ・ アウトブレイク対策に関すること
- ・ 職員教育に関すること
- ・ 感染対策の実施の監視と指導に関すること
- ・ 職業感染の発生状況の把握と防止策に関すること
- ・ 職員を対象とした感染症に関する定期健診と予防接種に関すること
- ・ 感染性廃棄物の適正管理に関すること

(2) 感染管理室

- ① 院内感染予防対策委員会で決定された方針に基づき、組織横断的に感染対策を企画・立案、および改善するために感染管理組織の司令塔として活動する組織。

② 活動内容

- ・ 院内感染の発生状況の把握とその予防策、指導に関すること
- ・ アウトブレイク対策に関すること
- ・ 感染対策の実施の監視と指導に関すること
- ・ 感染の発生と対策に係る連絡、調整に関すること
- ・ 針刺し・肺結核などの職業感染に関すること
- ・ その他、院内感染対策の推進に関すること

(3) 感染対策チーム (ICT : Infection Control Team)

- ① 感染症に関する諸事項に対し、院内感染防予防対策委員会の方針に基づいて、組織横断的に、迅速に活動する実働性の高い専門家チーム

② 活動内容

- ・ 院内感染の発生状況、およびその疑いがある場合の調査とその予防策、指導に関すること
- ・ アウトブレイク発生時の調査、指導に関すること
- ・ サーベイランスの実践、結果の集計、分析、報告に関すること
- ・ 現場への介入（教育的介入・設備備品的介入）に関すること
- ・ 感染対策マニュアルの作成、見直し、評価に関すること
- ・ 針刺し・肺結核などの職業感染防止対策に関すること
- ・ 薬剤耐性菌の発生状況の把握と拡大防止への介入に関すること
- ・ 環境整備、および医療廃棄物の適正処理に関すること

(4) 感染リンクナース委員会

- ① 院内感染予防対策委員会・看護部の方針を踏まえ、所属看護単位における感染対策の実践、指導を行う実働機関。

② 活動内容

- ・ 病棟における感染対策の現状把握と問題点の抽出
- ・ マニュアルの浸透状況のチェックと見直し
- ・ 職員、および家族に対する指導・助言
- ・ 全職員を対象とした手洗いの啓発活動と指導
- ・ 新しい医療材料についての助言
- ・ 各部署における最新の感染防御の情報提供と啓発
- ・ 特別な疫学的調査や新しい手順・患者ケア用物品に関する研究への参加